

あいち経済労働ビジョン 2021-2025 の進捗状況

柱 1 次世代産業の振興・イノベーションの創出

成果達成目標	策定時	現状値 (2024.3 末)	目標値
製造品出荷額等の全国シェア	14.7% (2018 年)	14.5%	15.0% (2025 年度までに)
「自動運転」分野での社会実装件数	0 件 (2019 年度)	2 件	3 件 (2025 年度までに)
中部地域の航空宇宙産業の生産高	1.11 兆円 (2018 年度)	6,146 億円	1.08 兆円 (2025 年度までに)
ロボット製造業の製造品出荷額等	1,614 億円 (2018 年)	1,830 億円	3,005 億円 (2025 年までに)
スタートアップと様々なプレイヤー間の共創による新規事業開発件数	10 件 (2019 年度)	113 件	50 件 (2025 年度までに)

主な取組

◆次世代自動車産業の振興、新たなモビリティサービスの普及促進

- 自動運転の実用化に向け、ビジネスモデルの構築を目指した実証実験を実施
- 自動車サプライヤーを支援するため新事業展開や販路拡大に関する取組を実施

◆航空宇宙産業の振興

- 販路拡大、人材育成等の支援や他産業からの受注獲得支援、競争力強化の支援

◆ロボット産業の振興

- ドローンや介護・リハビリ支援ロボットの活用、サービスロボットの社会実装を促進

◆革新的技術の社会実装の推進に向けた環境整備

- 2030 年に導入が見込まれる近未来の事業・サービスを早期に実装することを目指す「あいちデジタルアイランドプロジェクトの推進」

◆スタートアップ・エコシステムの形成促進

- 「Aichi-Startup 戦略」に基づいたスタートアップの創出・育成・展開・誘致を図るための拠点施設「STATION Ai」の整備・運営
- 民間提案を起点として、社会課題の解決と地域の活性化を図る官民連携プロジェクトの創出を目指す「革新事業創造戦略」の推進



自動運転車両



STATION Ai

柱2 地域産業の活性化

成果達成目標	策定時	現状値 (2024.3 末)	目標値
サービス産業の経営革新計画の承認件数	93 件 (2019 年度)	135 件	120 件 (2025 年度まで)
主な商店街のうち、通行量の改善した商店街の割合	70.8% (2019 年度)	90.6%	90% (2025 年度まで)
モノづくり企業と福祉施設・医療機器メーカー等との相談・マッチング件数	72 件 (2019 年度)	26 件	80 件 (2025 年度まで)

主な取組

◆商業、サービス業、地場産業の振興

- 「あいち商店街活性化プラン 2025」に基づく商店街の活性化
- サービス産業の生産性向上の促進
- 地場産業の新商品開発・販路拡大等の支援

◆課題解決型産業の育成

- 2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて、カーボンニュートラルのエネルギーとして期待される水素やアンモニアの利活用を促進

◆農林水産業の振興

- 6 次産業化と農商工連携の促進



水素ステーション

柱3 観光・交流を通じた地域の魅力・ブランド力の向上

成果達成目標	策定時	現状値 (2024.3 末)	目標値
観光消費額	8,599 億円 (2019 年)	1 兆 256 億円	1 兆円 (2023 年までに)
観光入込客数	1 億 1,854 万人回 (2019 年)	1 億 249 万人回	1 億 2,000 万人回 (2023 年度までに)
観光消費額単価	日本人：5,404 円 外国人：63,413 円 (2019 年)	日本人：8,972 円 外国人：93,840 円	日本人：6,450 円 外国人：65,790 円 (2023 年までに)

主な取組

◆愛知県ならではの魅力向上と効果的な PR・プロモーション

- 歴史、産業、自然、文化等、地域に根差した資源の魅力を磨き上げ、市町村の境界を越えて結び付けるなど、付加価値の高い観光コンテンツの充実

◆ジブリパークや MICE、スポーツ大会を通じた誘客

- ジブリパークや「アジア・アジアパラ競技大会」など、大型事業・プロジェクトを契機とした誘客の促進

◆受入体制の整備・充実と観光交流拠点としての機能強化

- 宿泊施設等の観光関係施設や観光案内板等の多言語化



© Studio Ghibli

観光動画「風になって、遊ぼう。」

柱4 グローバルな産業拠点機能の向上

成果達成目標	策定時	現状値（2024.3 末）	目標値
輸出額の全国シェア	20.7%（2019 年）	20.0%	21.0%程度（2025 年までに）
外国企業の誘致件数	39 件（2016～2019 年度）	14 件	40 件（2025 年度までに）
次世代成長産業などの企業立地件数	51 件（2016～2019 年度）	57 件	75 件（2025 年度までに）
研究開発費の全国シェア	14.2%（2018 年度）	14.2%	15.0%（2025 年度までに）

主な取組

◆国際ビジネスの拡大支援

- 海外の国・地域とのパートナーシップの構築、海外大学との連携・協力関係の構築
- 「SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE (SMS)」の開催支援など、グローバル市場を獲得するため、県内企業の海外進出を支援

◆立地環境の整備・企業誘致の推進

- 「産業空洞化対策減税基金」を活用した立地補助金や産業立地促進税制の運用など、立地優遇策を活用した企業立地の支援
- 東京一極集中の是正やサプライチェーンの再構築の動きを踏まえた企業誘致活動の推進

◆研究開発機能の強化

- 「あいち科学技術・知的財産アクションプラン 2025」に基づく科学技術分野と知的財産分野に関する施策の一体的な推進



オーベルニュ・ローヌ・アルプ地域圏とのMOU締結式（フランス・リヨン）



SMS 愛知県パビリオン

柱5 誰もが安心して生き生きと活躍できる環境づくり

成果達成目標	策定時	現状値（2024.3 末）	目標値
労働力率	64.5%（2019 年）	65.7%	64.5%を上回る（2025 年までに）
若者（25～44 歳）の完全失業者数	34,000 人（2019 年）	30,000 人	25,000 人以下（2025 年までに）
女性（25～44 歳）の労働力率	77.7%（2019 年）	80.4%	78.8%（2025 年までに）
高齢者（65 歳以上）の労働力率	25.9%（2019 年）	26.9%	26.9%（2025 年までに）
民間企業における障害者の法定雇用率達成	2.02%（2019 年）	2.28%	法定雇用率 2.3%の達成（2023 年までに） その後、法定雇用率の維持（2025 年まで）
年次有給休暇取得日数	9.6 日（2019 年）	11.8 日	10 日（2025 年までに）
中小企業のテレワーク導入率	14.9%（2020 年）	21.4%	30.0%（2023 年度までに）
一般労働者の年間総実労働時間数	1,996 時間（2019 年）	1,976 時間	1,950 時間（2025 年までに）

主な取組

◆若者の活躍支援

- 「ヤング・ジョブ・あいち」における就業に関するサービスのワンストップでの提供

◆女性の活躍促進、男女共同参画社会づくり

- 「女性が元気に働き続けられる愛知」を実現することを目的とした「あいち女性の活躍促進プロジェクト」の推進

◆高齢者、障害者の活躍支援

- キャリアカウンセリングなどによる高齢者の就労支援
- 「あいち障害者雇用総合サポートデスク」における企業向け支援

◆外国人も活躍支援、多文化共生社会づくり

- 相談窓口の設置や企業に対する専門家派遣など、定住外国人の就労支援

◆就職氷河期世代の活躍支援

- 「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」における取組の推進

◆生き生きと働ける職場づくり

- 「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会」を中心とした仕事と生活の調和の推進
- 「愛知県休み方改革マイスター企業認定制度」の創設、シンポジウムの開催



愛知県休み方改革
マイスター企業

柱6 愛知の産業を担う人財力の強化

成果達成目標	策定時	現状値 (2024.3 末)	目標値
認定職業訓練生数	18,703 人 (2019 年度)	17,058 人	25,000 人 (2025 年度まで)
技能検定合格者数	7,530 人 (2019 年度)	6,673 人	8,500 人 (2025 年度まで)
労働力人口の全国シェア	6.1% (2019 年)	6.2%	6.2% (2025 年までに)
あいち UIJ ターン支援センターを通じた県内企業への就職決定者数	142 人 (2017 ~ 2019 年度)	212 人	250 人 (2025 年度までに)
県内で就職を目的として在留資格を変更した留学生数	1,183 人 (2018 年度)	1,575 人	1,500 人 (2025 年度まで)
県立高等学校 (全日制) におけるインターンシップに参加した生徒数	20,257 人 (2019 年度)	11,924 人	18,000 人 (2025 年度まで)

主な取組

◆イノベーション人材の育成

- 「あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室」による次世代の科学技術を担う人材育成の推進
- 「愛知の発明の日」における啓発イベントなどによる知的財産を大切にする気運の醸成

◆高度なモノづくり人材の育成

- 2028 年技能五輪国際大会の招致・開催準備や技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催 (2023~2025 年度)、技能五輪メダリスト等の出前講座の開催など、技能の継承や技能尊重の気運の醸成

◆国内外からの人材の確保

- UIJ ターン希望者に対する県内企業の魅力発信や個別相談等の就労の支援

◆キャリア教育・リカレント教育の推進

- 小中・高等学校、特別支援学校における系統的なキャリア教育の支援
- 社会人の学び直しを促進する環境づくり



あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室



2028 年技能五輪国際大会招致に向けた最終アピールの様子 (2024 年 9 月)

基盤施策 中小・小規模企業の持続的発展

成果達成目標	策定時	現状値（2024.3 末）	目標値
開業率	5.18%（2018 年度）	4.7%	6.0%（2025 年度までに）
中小企業の製造品出荷額等シェア	8.76%（2018 年）	8.31%	10.0%（2025 年度まで）
経営革新計画の承認件数	230 件（2019 年度）	367 件	300 件（2025 年度まで）
事業承継の認定件数	265 件（2016 ～ 2019 年度）	350 件	500 件（2025 年度までに）
事業継続計画を策定している中小企業割合	9.7%（2019 年度）	13.9%	13.0%（2025 年度までに）

主な取組

◆経営基盤の強化や経営革新、事業承継の支援

- （公財）あいち産業振興機構における経営、取引先開拓、設備投資、創業、新事業展開などに関する総合的な支援

◆デジタル技術の導入支援

- 「あいち DX 推進プラン 2025」に基づく行政手続のデジタル化、県内産業のデジタル化・DX 支援

◆人材の育成・確保支援

- 「愛知県産業人材育成支援センター」における相談対応等の実施
- 県立高等技術専門校における企業ニーズに対応した人材育成の支援

◆感染症や災害リスク等に対応する取組の支援

- 業種や企業規模等に応じて作成した「あいち BCP モデル」の普及
- 技術情報の管理をはじめとする経済安全保障を推進するためのシンポジウムを開催
- 中小企業等に対するテレワークの導入支援

◆中小・小規模企業の魅力発信

- 「愛知ブランド企業」、「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」制度等による独自性や先進性を有する企業の情報発信



経済安全保障に関するシンポジウム

